

所 報

◆ゼミナールの開催

昭和44年度広報啓発活動の一環として、「ベトナム戦後のアジアと日本」に関するゼミナールを、下記のとおり実施した。

場所：虎ノ門 三会堂ビル9階会議室

月 日	課 題	講 師
2月19日 (木)	ベトナム戦後のアジアと日本	朝日新聞社論説委員 丸山 静 雄
	ベトナム・ラオスの現状と今後の方向	当研究所動向分析部 木村 哲 三 郎
	ベトナム情勢とカンボジアの政治・経済	当研究所調査研究部 高 橋 保
2月20日 (金)	タイの現状と今後の方向	当研究所動向分析部 野 中 耕 一
	台湾経済の現状と「ベトナム後」の課題	当研究所調査研究部長 笹 本 武 治

◆海外客員研究員との交歓会の開催

2月25日(水)午後6時から市ヶ谷会館において、当研究所海外客員研究員7人を中心とする交歓会が開かれた。

◆在外職員の動き

[赴 任]

氏 名	派遣地	課 題 名	出発月日
関根 英一 (海外派遣員)	バンコク	アジア諸国の鉱工業統計	3月4日

[帰 国]

氏 名	派遣地	課 題 名	帰国月日
林 俊 昭 (海外派遣員)	ニューデリー	インド経済計画の評価とその発展方向	2月26日

◆外国人の来訪

(1) 2月18日

Dr. C. A. Fisher (Head of Geography Department, School of Oriental & African Studies, University of London, England)

(2) 2月24日

Mr. Chaiyong Chuchart (Senior Economist & Chief, Land Policy Division, Department of Land Development, Ministry of National Development, Thailand)

(3) 2月26日

Mr. Omar Martinez Legorreta (Secretario General, El Colegio de México, México)

(4) 2月27日

Mr. Kenneth P. Morse (International Advisor, Association Internationale des Étudiants en Sciences Économiques et Commerciales, The Netherlands)